

3月 給食だより

3月は、ひな祭り会に遠足、お別れ会、卒園式など、一年の中でもイベントが多い時期です。赤ちゃんだった頃から、園の給食を食べてきた年長さんの姿を見ると、「本当に大きくなったなあ」とつくづく感じます。これまで園の年長さんとして、立派に活躍してくれた年長組さんへ、ありがとうございますの気持ちを込めて、リクエスト給食を行います。どんな献立が思い出に残っているのか楽しみです。この一年間で苦手な野菜も食べられるようになったお友だちもたくさんいます(^o^)/

いただきます

ごちそうさま

「命をいただく」という意味もこめられた「いただきます」のように、食事の挨拶をすることは大切です。ことばの意味がわからない赤ちゃんでも、はじめとして「食事の時間」を感じられるようになります。



一年間を振り返って

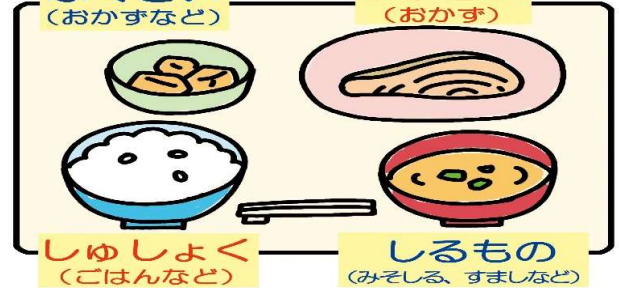
園では4月から野菜を植えて収穫したり、収穫したものを使って料理をして、みんなで食べたりしてきました。興味津々だった子どもたちも後半には自信をつけ、いろいろとできたことを自慢顔で報告してくれるようになりました。小さいクラスのお友達も毎日調理室の窓をのぞき込んでおしゃべりしていた姿から、今では少し大きくなって手を振ってお話ししてくれるようになりました。一年経ち、子どもの成長に驚かされる3月です。



しょっきのならべかた

ふくさい (おかずなど)

しゅさい (おかず)



しゅしょく (ごはんなど)

しるもの (みそしる、すましなど)

しゅしょくはひだり、しるものはみぎ、はしは、てまえだよ



よいうんちでたかな



	うんちのしゅるい	たべたもの
ピカピカうんち		
カチコチうんち		
ユルユルうんち		

給食作りへの思い

給食室では、子どもたちへの愛情はもちろん、子どもの口に入るものを作るという重要な役割にやりがいと責任を感じて毎日作っています。栄養バランスや安全な食材選び、薄味の心がけ、食べやすい切り方、盛りつけ、彩り...子どもたちの「おいしかったよ!」の声が何よりの励みです。



★らいおん組・きりん組・ぱんだ組★
毎日のこんだてをかくにんし、ごはんわすれがないようにおねがいます。